令和5年(2023年) 11月1日



発行:東大和市議会 編集:広報委員会

〒207-8585 東大和市中央3-930 TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926 E-mail: gikai@city.higashiyamato.lg.jp







2・3 令和4年度決算等に対する討論

- 9月議会の議題から 「市民の声を聴く会」の開催について 7月臨時会の議題から
- 市政を聞く① 【蜂須賀・髙峰・床鍋・二宮】
- 市政を聞く②
 - 【金井·大川·木戸岡·森田·木下·石田】
- 市政を聞く③ 【関・上林・中間・佐竹・荒幡・中野】
- 市政を聞く④ 【尾崎】 topicsあれこれ/請願·陳情の要旨 <u>委員会での議論①</u>
- 委員会での議論②/一部事務組合議会報告① 9
- 一部事務組合議会報告②/協議会報告 議長が出席した会議①
- 議長が出席した会議②/監査委員の活動内容
- 12 議案等の結果/閉会中に行われた会議ほか

9月議会の日程

開会、決算特別委員会の設置 及び6会計決算等の付託、議案 等審議、請願・陳情の付託など 議会運営委員会

- 6日一般質問
- 7月一般質問
- 8日一般質問
- 11日一般質問
- 14日 総務委員会
- 15日厚生文教委員会
- 19日建設環境委員会
- 20日決算特別委員会
- 決算特別委員会 議会運営委員会
- 追加議案審議、常任委員会審 25日 査報告、決算特別委員会審査報告など、閉会

今号の主な内容

令和4年度決算等を認定・可決 6会派・無所属議員2名が決算等に対して討論

出産・子育て応援事業費等を計上した -般会計補正予算(第4号)を可決

令和4年度東大和市健全化判断比率について報告

4

市民体育館空調及び照明設備等更新工事 請負契約について可決 4

固定資産評価審査委員会委員 玉盛勝久氏の再任について同意 4

「ジェンダー平等施策のさらなる推進を 求める意見書」を可決 4

「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

4

令和5年11月19日(日)に 「市民の声を聴く会」を開催します

[7月臨時会]

副市長に松本幹男氏を選任することに同意

一般質問 17名の議員が市政を聞く

5.6.7.8





「何を語って いるのかな

撮影:横堀秀則さん (狭山在住)

撮影場所:村山貯水池

(多摩湖)下堰堤

令和4年度決算等を認定・可決

・無所属2名 令和4年度 決算等に対する討論

【決算特別委員会】

(開催日)9月20日・21日

(委 員 長) 木戸岡秀彦

(副委員長) 森田

令和4年度一般会計・4特別会計・下水道事 業会計決算及び「令和4年度下水道事業会計剰余金の処分について」を決算特別委員会に付託し、2日間にわたり審査しました。その結果、いずれも認定・原案どおり可決すべきものと決し、最終日9月25日の本会議にて採決を行い、 賛成多数または全会一致で認定・可決しました。 本会議では、採決に先立ち6つの会派の代表 者と無所属議員2名が討論を行いました。 討論順に従い要旨を掲載します。

※ 4 特別会計…国民健康保険事業特別会計、土地区画整理事業特別会計、 介護保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計

少子化を理由に負担増と市民サービス切捨てを 押付ける先の見えない泥沼から脱却すべき 日本共産党 崎

ら10億円ほどを取り崩して、自宅 期高齢者医療の各事業特別会計決一般会計決算、国保・介護・後 国保税1億円値上げの中止と引下 センシャルワーカーへの慰労金支 療養者支援センターの開設、エッ で指摘した。82億円の積立基金か ることを、日本共産党は予算審議 20%も減少し、 での子どもの医療費完全無償化や 民の命と暮らしを守る特別の手立 給、中小企業者等応援金など、市 ナ危機で市民が追い詰められてい 市民の所得実額が25年で75万円 下水道事業会計決算に反対だ。 消費税増税とコロ できるだけの財政状況があった。

黒字となり、基金を10億円積み増 転換を求めた。 れらの施策は必要だったし、実施 など、市民に寄り添った市政への してシルバーパスを適用すること)た令和4年度決算を見れば、こ 令和3年度に続いて約30億円の ちょこバスの運賃を⊞円に戻

止・縮小を強行し、狭山保育園のの値上げ、90の市民サービスの廃税6年連続1億円値上げの5年目税6年連続1億円値上げの5年目ところが、市は、国民健康保険 統廃合の具体的検討を始め

> 事業会計剰余金の処分について」 び4特別会計歳入歳出決算並びに 東大和市一般会計歳入歳出決算及公明党を代表して、令和4年度 ト水道事業会計決算の認定につい 「令和4年度東大和市下水道

賛成の立場で討論を行う。

組んだことを大いに評価する。 増の33億5716万円を確保した。 大きな減収が想定されたが、4.9は、コロナ禍や物価高騰の影響で 業務委託における納期内納付率の している納税管理及び徴収補助等 これは、平成31年度から本格稼働 援するための予算を編成し、 めとした、市民生活や事業者を支 騰緊急支援の給付金の支給をはじ 等に対する臨時特別給付金の支給 支援するため、住民税非課税世帯 難に直面した方の生活・暮らしを 歳入の根幹をなす市税において 物価高騰対策として、様々な困 電力・ガス・食料品等価格高 取り 査の実施等、子供たちが相談しや すい体制を整えたことを評価する

どが大きな効果を発揮したもので 向上や、RPAによる業務の効率 実施により、外出先からの帰宅が交付事業「ただいまオレンジ」の認知症高齢者等みまもりシール 困難で行方不明となった認知症高 介護者等の精神的負担の

たものにしている。少子化を理由 化・人口減少を国際的にも突出し とどまっていることが日本の少子 支出がOECD平均の3分の2に デンの半分程度に、教育への公的 にこの道をさらに突き進むことは コロナや物価高により、 層の少子化と国力の低下をもた 市民に寄り添った行財政運営を評価する 生活に不安を抱えている く引下げを求める。

果につながったものと評価する。 活性化事業は、キャンペーンを重 の力となっていることを評価する。 なくなった。引き続き、広報の強 コロナによる受診控えの影響が少 指定医療機関まで広げることで 年2月実施時は約5億円の経済効 ねるごとに決済額が増え、令和5 軽減を図るための助成が多くの方 療等を受けた方への医療費の負担 不妊検査、不育症検査及び不妊治 向上等、さらなる取組を求める。 化や電子申請による受付の利便性 各種がん検診をはじめとした健 キャッシュレス決済による消費

ブレットを活用したアンケート調教育指導管理事務事業では、タ 極的に進めてきたことを高く評価種給付金の支給や助成の取組を積も、市民の生活を守るために、各を重点的に取り組んできた。中で「持続可能な行財政運営等の推進」 任を持つ政治こそ必要だ。 らす先の見えない泥沼だ。 少子化を克服していく、 フランス並みにすれば50兆円増だ 社会保障給付費を対GDP比で

引下げを求める。 平市より3割も高い国保税の大幅 ム整備など、十分な介護を求める 山市より43%も高い。 ことが明らかになった。特養ホー 下水道使用料は立川市や武蔵村 介護保険料値上げは不要だった 給与年収処万円の4人家族で小 未来に責

備えられなくなると市は答弁した。

て、それでは今はよくても将来に てを批判するわが党の主張に対し 役割に逆行するものだ。

市民負担増と市民サービス切捨

民福祉の増進という自治体本来の

社会保障への公費負担がスウェー

を行う。 和市下水道事業会計剰余金の処分 について」に、賛成の立場で討論

態にとらわれず、効率化を進めて 入することで、あらゆる業務を旧

国こらする4つの重要施策、「子るまち」を目指し、第五次基本計しやすいまち・シニアが活躍でき 「健康・高齢者施策の推進」、ども・子育て支援施策の推進 たウクライナ情勢の長期化などにしては、その影はまだ色濃く、ま あっても、当市は「日本一子育て も多分に影響している。その中に ものの、穏やかに持ち直している 影響はだいぶ小さくなり、景気は 市の価値を高める施策の推奨 より原材料価格が上昇し、生活に と言われている。しかし、実感と このところ一部に弱さが見られる ルス感染症の拡大が経済に与える 令和4年度は、新型コロナウイ 進

、 都進、

軽減が図られたことを評価 決算における成果と課題を踏ま 未来志向の市政を目指し、 当する。 3

あふれるまちづくりを力強く推進つの経営方針に基づく、夢と希望 していくことを望み、討論とする。

新しい視点で、 旧態 にとらわれない

氏主党新政会 木

そして、

歳出決算及び4特別会計歳入歳出令和4年度東大和市一般会計歳入自由民主党新政会を代表して、 認定について、「令和4年度東大 決算並びに下水道事業会計決算の ジタル化のほか、オンライン申請 ボットなどを積極的かつ迅速に導 OCR、RPA、AIチャット システムの多面的な導入、AI-たり、情報システムの最適化、デ 可能な行財政運営等の推進」に当

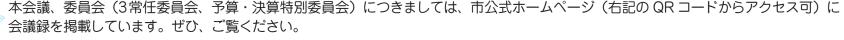
国や東京都の情報を注視し、補助 利便性の向上や職員の負担軽減、 生活支援にまい進していくことを 金等の適切な活用により、市民の メーションを推進するとともに、 つつ、デジタル・トランスフォー また、生産性の向上のため、ラン のエッセンスを加味して、市民の シップのもと、持ち前の経営感覚 いく姿勢を高く評価する。 ニングコストなども十分に考慮し 今後も、和地新市長のリーダー 賛成討論とする。



時流に合わない制度の を やまとみどり 床 鍋 義 博失ったふるさと納税の廃止を廃止と未来へ向けた投資を

決算及び4特別会計歳入歳出決算4年度東大和市一般会計歳入歳出 やまとみどりを代表して、 和 水道事業会計剰余金の処分につい について、「令和4年度東大和市下 並びに下水道事業会計決算の認定





貴重な財源を将来に向かってどのれる現在のこの国の財政状況では、成長、失われた10年、20年と言わ 上の方は9万人を超えている。低叫ばれる中、現在日本では⑩歳以 平均寿命が延び、人生四年時代が であったに違いないと考えるが のは非常に珍しい、祝うべきこと 慶祝事業」については、おそらく最高齢の方に祝金を贈る「高齢者 のも出てくる。⑪歳になった方や の変遷によって時流に合わないも行政が行う事業の中には、時代 の質疑において、平素予算執行に て」に、賛成の立場で討論を行う。 第一に考えていかなければならな ように使っていくのかという点を この制度ができた頃は∞歳という ついて、職員に敬意を表したい。 ることがうかがわれた。その点に それに向かって業務を遂行してい)っかりとその事業目的を定め 先般行われた決算特別委員会で そのため、こういった事業は 方で、高校や大学の受験料を

ぎない。本来の目的から大きく外的で住民税を移動させているに過ながら、そのほとんどが返戻品目ながらでつくられたものだが、残念趣旨でつくられたものだが、残念 を込めて住民税を納付するというは、生まれ故郷に対して感謝の意また、「ふるさと納税」の制度 事業を廃止することによって、こ 受験料を貸与する制度があるが 支払うことができない子供たちに れてしまった税制である。 れを給付することが可能になる。

できたことから、賛成討論とする。め、職員の真摯な執行状況を確認 ソースを他の事業に向けてほしい。刻も早く制度を廃止し、そのリ 市の例で言えば、決算特別委員会その事務コストは膨大である。当税収が増えないにもかかわらず、 決算全般に対しては、市長をはじ される職員は、非常に気の毒だ。 国は、地方交付税で補塡している。 市長は、この無策を国に訴え、一 の質疑において、 ストが約38万円と判明した。 このような無駄な税制に振り回 そして、この税収が減った分を 人件費を除くコ

課題解決に向け、 立憲国民クラブ石田昭太朗市長のリーダーシップの発揮を期待する 未来へつながる市政を目指す

定について、「令和4年度東大和市算並びに下水道事業会計決算の認出決算及び4特別会計歳入歳出決和4年度東大和市一般会計歳入歳 保育園等施設整備補助金や副校長ウイルスワクチン接種に係る経費 補佐の配置に係る経費、介護職員 初任者研修費等補助金や不妊治療 金の給付に係る経費や新型コロナ いて」に、賛成の立場で討論を行う。 イルス感染症生活困窮者自立支援 ト水道事業会計剰余金の処分につ 今回の決算では、新型コロナウ 憲国民クラブを代表して、 令

等々のDX関連の一連の経費など、イン申請システム利用に係る経費推進支援業務に係る経費やオンラ 遇改善に係る経費、デジタル化のの改定に係る経費や消防団員の処 ての施策であると認められるとこした持続可能な市政の実現に向け 費等助成金、都市マスタープラン これらは全て、尾崎前市長の目指

そのほか、細かく言えば、産業ろであり、評価する。 公民館ホールトイレ改修工 や庁舎空調設備更新工事費、中央 振興基本計画策定支援業務委託料 事費や

> 工事費なども評価する。 市民体育館屋上防水及び外壁改修 財政面に関しては、自主財源が

れるところだと考える。また、物 存財源が減ったことは評価が分か増えたことは喜ばしい一方で、依 において改善を期待したい。 比率の悪化が気になるが、次年度 件費と扶助費の増による経常収支

における特殊事情や審査意見書に しかしながら、コロナ禍のもと

> とさらなる歳入の確保に向けた努ことから、より一層の歳出の縮減 力を望む。 ニングコストの増大が考えられる 上のため、DXの推進によるラン もあるとおり、今後、 生産性の

シップの発揮を期待し、 目指した和地新市長の 討論とす リーダー

高齢化社会へ向けた基金積み増しと、これまで

算及び4特別会計歳入歳出決算並年度東大和市一般会計歳入歳出決自由民主党を代表して、令和4 ついて、「令和4年度東大和市下 て」に、賛成の立場で討論を行う ひに下水道事業会計決算の認定に 水道事業会計剰余金の処分につい

率向上に努めたことは評価するが、令和3年度に続き、市税等の収納財政面においては、令和2年度、ことと認め、大きく評価したい。 型コロナウイルス感染症対策や物生活に大きな影響を与えている新 策」、「都市としての価値を高めるも子育て支援」、「健康・高齢者対 価高対策に取り組みつつ、「子ど 補正予算を組み、引き続き市民の執行された。これらは、11回もの前副市長の体制のもと、各事業が 経常収支比率が昨年度比2ポイン 営のための施策として執行された 施策」などを、持続可能な市政運 ト上昇したことには改善を望む。 令和4年度は尾崎前市長・小島

備基金が約4億4千万円に積み増 25億5100万円、公共施設等準 心が求められる公共施設の再編に は不十分な状態であることは、 基金残高は、財政調整基金が約

> また、高齢化や人口減少に伴う社 層の基金の積み増しを求めたい。 会保障の充実のためにも、 定例会でも改めて認識させられた。 議会からは相変わらず より

に、真に必要なものを見極め、将るよう、市は説明を尽くすとともら、納得して負担をしていただけが、同時に、受益者負担の原則か 引き続き努めていくことを望む。 来にわたる持続可能な市政運営に ための市政運営が大前提ではある 納税者である市民の安心安全の

けたいと思えるまちづくり」、「前もが未来への希望が持て、住み続とともに、和地市長が掲げる「誰諸課題の解決に早急に着手する の強化」、これらを実現すべく、松即した政策を立案・実施する体制チャレンジ精神を発揮し、時代に 本副市長をはじめ、職員の奮闘に 市を発展させる市役所に。 例踏襲ではなく民間や市民の当た 案件があると聞いている。それらで先送りにしてきた、いくつもの り前を行政に」、「市民の役に立ち 前体制のもとでこれま 職員が

決に向け、未来へつながる市政を最後に、こうした市政の課題解

る。

あれをしろ、これをしろ、値上げ には反対だ等の要望がある。

市内公共施設の更新 ちょこバスのシ

問

題は東京都と連携、

ルバーパス導入の検討を望む

題が、決算全体に大きく影響して一方で、市内公共施設の更新問営を進めていることが確認できた。 ては広域行政体や都と連携しながる現象であり、必要な財源についはなく、他の自治体等でも見られ 当市だけにその責めを帰す問題でしかし、公共施設等の老朽化はいることを改めて認識した。 分について」に、賛成の立場で討大和市下水道事業会計剰余金の処の認定について、「令和4年度東 続性を前提とした堅実な行財政運コロナ禍が続く中、継続性、持 出決算並びに下水道事業会計決算 入歳出決算及び4特別会計歳入歳令和4年度東大和市一般会計歳 計算すると、約2・9%となる。円が事業収入減となり、同様に 業の参加者が、ちょこバスを利用 標値が達成できる。健康づくり事 約8万円を捻出できれば、この目 金の折衝、あるいは予算から年間 25%という目標値の見直し、補助 パスを導入した場合、年間約5万値である25%を上回る。シルバー 除すと、約28・4%となり、目標 象事業経費約8307万3千円で ちょこバスへのシルバーパス導ら考えていく必要があると考える 人約2355万9千円を、補助対 人について、令和4年度の事業収

論を行う。

可能で未来につな かる市政運営を Ш

元

援の施策としても、シルバーパス

することも考えられる。高齢者支

導入を強く求め、賛成討論とする。

分について」に、賛成の立場で討大和市下水道事業会計剰余金の処大和市下水道事業会計剰余金の処出決算並びに下水道事業会計決算出決算がのでで、「令和4年度東大利市一般会計歳入歳出決算及び4特別会計歳入歳

は、早急に実施すべきである。量を削減するための取組についてしかしながら、温室効果ガス排出 しい状況が続くものと考えられる。 保障関係経費等の増加により、厳市財政は生産人口の減少や社会

論を行う。

計画」に基づき、フードシェアリ ングサービスを新たに実施するな |関して、「一般廃棄物処理基本市では廃棄物の減量と適正処理 食品ロスの削減に伴う廃棄物

進にも取り組んでいるとのことで物回収の奨励と資源物の再利用促 とのことだが、さらに、再利用可 団回収団体に交付するなど、資源 回収量に応じた報償金を資源物集 能な紙類、布類、金属等について、 の削減等を図る取組を進めていく

重要な課題である。 資源物の再利用については非常に 減量と適正処理、食品ロスの削減、 がる市政」のためには、廃棄物の和地市長の掲げる「未来につな

とを要望し、賛成討論とする。 チャレンジし、乗り越えていくこ 営の推進と、この難局に全力で 持続可能で未来につながる市政運 厳しい財政状況を踏まえつつ、 全化基準以上の数値となった場合で

か1つの指標が別に定める早期健

指標には次の4つがあり、 いずれ

模等に対する一般会計等で負担す

③実質公債費比率(標準財政規

る地方債の元利償還金等の割合)

財政の健全化を判断するための

報告がありました。

関する法律の規定により、

市から

規模に対する全会計の実質赤字額

②連結実質赤字比率 (標準財政

地方公共団体の財政の健全化に

令和4年度東大和市健全化判断比率について報告

財政状況が悪化した要因の分析の

らないとされています。

に対する一般会計等の実質赤字額

①実質赤字比率(標準財政規模

会の議決を経て、定めなければな

する財政健全化計画を作成し、議

結果を踏まえ、その改善を内容と

する実質的負債額の割合)

当市の令和4年度決算における

等に対する一般会計等で将来負担

④将来負担比率 (標準財政規模

●議案の結果については最終面の

更新工事請負契約について、全会

り、

市民体育館空調及び照明設備等

致で可決しました。

※ 換気設備及びこれらの自動制本工事は、市民体育館の空調設

●議案の結果については最終面の 議案等の結果もご参照ください。 ●文中の条例・陳情などの名称は 一部省略しています。 ●決議・意見書の記事における文言 については、原文のままの表記を 使用しています。 ●日付等については、9月議会時の ものです。

出産・子育て応援事業費等を計 一般会計補正予算(第4号出産・子育て応援事業費等を計上した (第4号) を可決

令和5年9月3日をもって固定

の決算剰余金の確定に伴う前年度 の増額。「繰越金」が、令和4年度 通交付税の6億4466万5千円 7986万円の増額で、 号)案が提案され、全会一致で可 和5年度の交付額の決定に伴う普 については、「地方交付税」が、令 986万円の増額で、主な歳入歳出補正予算額は、30億

の増額。「衛生費」が、出産・子等による4億4983万3千円 管理費の増額や令和4年度の精 6768万2千円の増額。 「教育 育て応援事業費及びバースデー 民会館運営費及び各市民センター 費」が、小・中学校の運営費及び サポート事業費の計上等による 算に伴う福祉関係返還金の計上 による1億1799万6千円の増 主な歳出は、「総務費」が、

上した一般会計補正予算(第4

額です。

は3期9年間、 して活躍され、平成26年10月から 「ジェンダー平等施策の 固定資産評価審査

本意見書を全会一致で可決し

内閣府特命担当大

策や社会的コンセンサス形成の立急増など日本のジェンダー平等施 ルス感染症の感染拡大は、女性の ち遅れを浮き彫りにしました。 貧困、失業、DV被害や自殺者の (意見書・要旨) 新型コロナウイ 議長に提出しました。 臣(男女共同参画担当)、 厚生労働大臣及び衆・参議院 法務大

国は国際的に大きく差を拡げられ けた取組のスピードは速く、我が で「諸外国のジェンダー平等に向第5次男女共同参画基本計画の中 政府は、2020年に策定した

会一致で同意しました。 かつひさ)氏の再任について、全 満了となる玉盛勝久(たまもり・ 玉盛氏は、弁護士及び税理士と

め、法制度・慣行を含め、見直す 上にとどまらない強力な取組を進 ている。まずは諸外国の水準に追 必要がある」としています。 いつけるよう、これまでの延長線 全ての人の人権が尊重され、尊

を求めます。 築に向け、積極的に行動すること 希望を持って生きられる社会の構 らに前に進め、一人一人の人間が 対し、日本のジェンダー平等をさ よって東大和市議会は、政府に

の課題です。

7

月臨

時

7

の

議

題

か

ジェンダー平等施策の強化は喫緊

厳を持って個人が生きることので

きる社会の実現が求められる中

法務と税務について広い識見を有 委員会委員を務められています 年3月18日までです。 6324万1千円です。 工業所で、契約の金額は2億 工期は議決日の翌日から令和7 契約の相手方は株式会社渡辺 落札業者が決定しました。

うもので、令和5年9月5日に実 御設備並びに照明設備の更新を行

貸産評価審査委員会委員の任期が かつ人望も厚いことから、引き続 和8年9月30日までの3年間です。 ついて提案されました。 き次期委員として選任することに し、固定資産の評価にも明るく 任期は令和5年10月1日から令

を可決

市民体育館空調及び照明設備等更新工事 施した条件付き一般競争入札によ く批判し、計画中止を求める決

を願い、北朝鮮政府に対し再び や非難決議を行ってきた。 実験や長距離弾道ミサイルの発 恒久平和と東アジアの平和と安 厳しく糾弾するとともに、世界 本市議会は、一連の軍事行動 弱核定の影

> 返り、 ソ ものである。 北朝鮮政府が国連安保理決議を守 を行わないことを強く求め、 しての行動をとるよう強く求める 6か国協議の共同声明に立ち 国際社会の責任ある一員と

第6回東大和市議会

「市民の声を聴く会」 を開催します

令和5年11月19日(日)午後2時から 市役所会議棟第1・2会議室

20 名程度(当日先着順)

※事前申し込みは不要です ※手話通訳を希望する方は、11月8日(水)までにご連絡ください。

(FAX 番号 042-563-5926

令和 4 年度決算審査の内容や各委員会が所管する分野等について、皆様の声を広く

4600 色 CC	ルににく云をグループティスカッジョ							
委員会名	所管事務調査のテーマ	委員会が所管する主な分野						
総務	・市の防災及び防犯対策のうち 総務部の所管に関すること ・「これからの50年、未来につな がる施策(公共施設・スマート シティ・人材育成)」について	・シティ・プロモーション、ふるさと納税 ・公共施設 ・総合計画など市政全般 ・デジタル化 ・防災、防犯など						
厚生文教	・東大和市における中学校の部活動の地域移行について	・子育て支援 ・国民健康保険 ・福祉 ・学校教育 ・社会教育など						
建設環境	・温室効果ガスの排出量削減等 を行うための施策に関する市 の取組について(環境対策課)	る市 ・環境 (廃棄物処理等を含む)						

「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

31日をもって退任することに伴い、小島昇公副市長が令和5年7月

小島昇公副市長が令和5年7

歴任されています。

副市長に松本幹男氏を

選任することに同意

後任の副市長に松本幹男(まつも

ついて、全会一致で同意しま_

松本氏は、東大和市役所に入

職た。

提案されました。

任期は令和5年8月1日から令

環境部長、子ども未来部長

と・みきお)氏を選任すること

に

市長として選任することについて

人望も厚いことから、松本氏を副 広い識見と豊富な経験を有し

閣総理大臣に参考送付しました。 決議・要旨)東大和市議会は、 本決議を全会一致で可決し、

政は健全な状況にあると考えられこれらの指標において、当市の財

を下回る内容となっているため、 4つの指標全てが早期健全化基準

実施や長距離弾道ミサイル発射の れまでも北朝鮮が行った核実験の 実施に際して繰り返し厳し

和9年7月31日までの4年間です。

本会議、委員会(3常任委員会、議会運営委員会、予算・決算特別委員会)につきましては、インターネット映像配信(ライブ及び録画)を 視聴できます。(録画内容は概ね過去1年分が視聴できます。)なお、録画につきましては、ライブ配信の約1週間後から視聴できます。 市公式ホームページ(右記のQRコードからアクセス可)から視聴したい動画を選択し、ご覧ください。



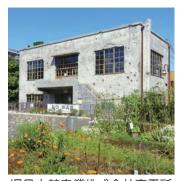
長期休み明けの子ども達の変化

蜂須賀千雅

「さらに豊かな東大和

र्फ्

ずっと



旧日立航空機株式会社変電所

が、教育委員会としての取組は。掛ける必要がある時期だと考える 子はないか等、いつも以上に気に変に増える時期だ。普段と違う様 について/平和事業について 夏休み明けは不慮の事故が大

ラーと養護教員が日常的に校内を 行うとともに、スクールカウンセを増員し、定期的な巡回指導を 巡回することで、 スクールソーシャルワーカー 特に配慮が必要

る講話などを通じて、 や地域人材を活用し、 充実させていきたい。 発達段階に応じた平和教育の実施 により、 |なども参考にして、子ども達の||望|||広島市教育委員会の平和教 旧日立航空機株式会社変電所 平和の素晴らしさを伝え

いくことを強く要望する。

今後について、 組を求める。また、公共施設等をように、子ども達に寄り添った取 な平和教育が必要であると考える。 **間** 次世代の子ども達へ、恒久的ごせる居場所づくりを要望する。 再点検し、 な児童や生徒の把握に努めている。 教育委員会の気づきがある 心のSOSに対して、 子ども達が安心して過 市の考えを伺う。 、平和教育を、語り部によ 恒久的

民の方が、

ことも考えられる。

られるが、

市の認識を伺う。



東大和市くらし・しごと 応援センター そえる

う環境整備について、市の認識は談だと思うが、相談室の移転に伴 フライバシーにも配慮した環境に

「そえる」の業務の中核は相

利用者が相談しやすく、

事業に参加するにあたり、ちょこ 住み続けたい東大和市」 様々なイベントや健康づくり 一を目指す 所

属

光事業の推進につい

シェアサイクル実証実験

バスを利用している市民の方もお 今後もちょこバスの利便性につい スとは関連性があると思うので ·方が、ちょこバスを利用する 健康づくり事業に参加する市 健康づくり事業とちょこ れて、取り組んでほしい。れは国重要文化財指定も視野に入義が、一層高まると考える。いず 今後も適宜、確認をしていきたいをしたが、候補とはなっていない の市の取組と今後の考え方を伺う。令和5年第2回市議会定例会以降 の東京都指定文化財登録に関して間 旧日立航空機株式会社変電所 て検討していくことを要望する。 平和を発信する当変電所の意 都へ改めて文化財指定の照会 東京都指定文化財登録によ



ゲットカード」への参加の検討は。

先進事例を調査、研究する。

一市内の魅力的なスポット的及び実施期間等の詳細は。 的に、10月1日から2年間を予定。回遊性向上と地域の活性化等を目 必要経費は全て事業者が負担する。 各ステーションこゝゝ、ヘルメット着用等の対応は。 魅力的なスポッ 首の

ランドの特産品発掘などについて、 マットでシリーズ化している「ロ 全国の観光スポットを統一フォー 所なので、ダムカードに執着せず、 8 多摩湖は市を代表する観光名 所管する東京都水道局に確認した。 年間 コードの掲載を検討する。 QRコードでの情報提供の検討は。 は急務。市内での飲食、東大和ブ 記念のダムカードの作成は。多摩湖竣工団年まであと4 今後発行予定のマップにQR 現在、作成する予定はないと、 策に役立つマップの作成

シェアサイクルの取組 本制度の充実を要望する。

ク立憲国

掲載は発言順

各議員が取り上げたテーマ

蜂須賀 千 雅

長期休み明けの子ども達の変化に 係る教育委員会の取組/平和事業

髙 峰 章 東大和市健幸都市宣言等とちょこ バスとの関連性について他

床 鍋 災害対策について/市民の身体・ 財産保護について

宮 曲 子 シェアサイクルの取組について/ 観光事業の推進について

井 康 哲 地域と共にある学校づくりについて 炎害対応について

大 川 元 第七小学校と第九小学校の統廃合 について他

木戸岡 秀 彦 熱中症対策/ひきこもり支援/学童 保育/放課後等デイサービス他

餅 森田博之 歳入確保と財源創出について/民間 企業との包括連携協定について

| 新|| 木|| 下|| 富|| 雄| 市の自然環境を支える生態系/シルバー人材センターを取り巻く環境

石 田 昭太朗 市財政運営について/公共施設等のマネジメントについて 綾

環境と安全に配慮した取組について /保育環境について

上林 真佐恵 保育施策/不登校・ひきこもり/学校 給食費無償化と教職員の給食費他

中間 建 新しい時代に沿った市政運営の実現/ 介護予防事業の充実について

竹 康 彦 国民健康保険/公共施設再編/若い世代の意見を市政に反映させる取組他

荒幡伸 循環型社会を目指す取組/家族介護者への支援策強化について他

中野志乃夫 ちょこパスの運営について/公共 用地の有効活用について

崎利

コロナ/介護/学校統廃合/教 難民/料金引下げ/国・都有地



会派等略称 公 公明党 共 日本共産党 自新 自由民主党新政会 † やまとみどり ☆国 立憲国民クラブ | 自 自由民主党 | 無 無所属



できれば、自宅で避難生活を送るトイレ・情報・食料の問題が解決トイレ・情報・食料の問題が解決らえるような工夫をしている。防災関連の冊子などを手に取って いわゆる籠城という選択も可能と 防災講話に参加してもらうこと ンセンティブを高める施策は。 各自が主体的に防災訓 災害時の自助意識について

診断・改修の助成は行っているか。 識を高めるために有効だと考える。 を推進することが、各自の防災意 域コミュニティを通じて防災活動 ブになると考えるが、 非木造建造物について耐震の 自治会や自主防災組織等の地 分譲マンションの耐震化に対 それが自助のインセンティ 市の見解は。

(やまとみどり) 床 鍋 義 博

防災意識の自助に対する施策

木造住宅の耐震/成年後見制

度





効果が図れる取組を求める。

シェアサイクル事業との相乗

多摩湖竣工四年記念を契機

市長申立てのみを対象としている。 答 当市を含む都内26市中9市で、

市民の権利と財産を守るた

を充実させてほしい。

成年後見人への報酬助成につ

する助成は行っていない。

しての耐震診断、耐震改修の助成 要望 当市でも非木造建造物に対

災害時の対応について伺う 地域と共にある学校づくり

哲

熱中症/ひきこもり/学童保育

るものでなければ本来の目的は果 小・中学校のコミュニティ・スクー たより良い学校づくりの現状は。 だけでは意味がなく、実効性のあ ンの共有が重要であり、設置した ルとしての指定を完了している。 令和5年度において、全ての 学校と地域との目標やビジョ 学校と家庭、地域が一体とな

市政を聞く②





○ 市では行っていない。 対する補助や助成支援は。 が図られることを期待する。 子ども達が自分の住む地域を好き ティ・スクールを導入することで も必要と考える。また、コミュニ 修会等において情報共有しコミュ になり、誇りを持てるような取組 ニティ・スクールの活性化を図る 自主防災組織の結成や運営に 設立時や運営費及び資機

面を組み合わせ、さらに災害に強 重要と考える。ハード面、ソフト 材購入費に対する補助制度やリー いまちづくりの推進に期待する。 ダーの育成など、行政の後押しが

学校運営協議会委員対象の研 指導主事の派遣や伴走支援 新たに設置した学校におい (やまとみどり 放課後等デイサービス/要配慮者



調査・研究し、適切に対応したい。 者などが気軽に涼を取れるクール 体感温度を下げる日傘や冷感タオ 市内各所に設置できないか。 スポットやマイボトル用給水器を ル・パッドの配付はできないか。 外出時の休憩所として、高齢 日傘等の使用は効果的である。 登下校時等に直射日光を避け

を選ぶ傾向にあるということから、は、人目に触れないような生息地しかし、生育したサンショウウオ

狭山丘陵内の一か所である。

丘陵地の中の細かな生息地に

この絶滅危惧種Ⅱ類に指向 把握し難い状況にある。

3

破壊の原因・影響について学んで

然保護プロジェクト」というテー の時間を使い、「守ろう東大和市自 第4学年において、総合的な学習

る学校があると聞いたが、詳細は。 オについて、学習に取り入れてい れているトウキョウサンショウウ

第九小学校で取り組んでいる。

マを掲げ、身近な環境問題や環境

策定の取組を加速すべきでは。 児童解消に向け、新設の考えは。 行動支援等の先進事例を研究する 専門職やデジタルを活用した避難 災害時要配慮者への避難計画 要支援者を把握している福祉

トウキョウサンショウウオ

する取組を経験できることは非常

小学生のうちから郷土に対

を守ろうという学びを行っている。 迎え、トウキョウサンショウウオ でいる方をゲストティーチャーに いる。地域で環境保全に取り組ん



木戸岡秀彦

東大和市の自然環境の保全につい

自由民主党 富 雄

ひきこもり支援は実態調査を

市内の生息地はどのようにな

7

トウキョウサンショウウオ

使ったカフェの準備を進めている 踏まえた居場所づくりや地域包括 支援センターとの連携が重要では 社会福祉協議会で民間施設を

に合わせて調査・研究を進める。 める。ニーズが減少に転じる段階 害のある中学生の受入れの検討は 学校内学童保育所の導入を進 放課後等デイサービスの待機 学童保育の待機児童解消と障

利用希望者は増えている。都 事業所の整備に努める



財源創出と民間企業等との 包括連携協定について

⊞

博

財源創出のための新たな取組 企業誘致について伺う。

調査・研究をしている。 ジタル系などの企業誘致について クラウドファンディングの活 大きな土地を必要としないデ 若者や女性の創業支援のほ

用について伺う。 具体的な事業を示して寄附金を募 クラウドファンディングは

とのことだが、現時点でどのよう ジュールの見直しを検討している

容や工事費の精査が必要となっ

人件費の高騰等により、整備内

建築業界における資材価格 見直しに至った経緯を伺う。

な検討が行われているのか。

統合時期は未定としていたが

ジュールを見直した。

た。この作業に伴い、

全体のスケ

計に着手する予定である。

開校時期や統合時期等のスケ

合に向けた現在の状況を伺う。

第七小学校と第九小学校の統

令和8年4月とし、新校舎の開校

所

属)

についてはこれまで予定していた

令和5年度中に基本構想を策

基本設計・実施設

期へと変更したいと考えている。 令和9年2学期から令和10年2学 統合について

第七小学校と第九小学校の



第七小学校

な目的とし、統合時期を検討した。

学校の統廃合については、

ることが大切である。今後もその ともに、市民の皆様の期待に応え 子供や保護者等への丁寧な説明と

点に留意して進めてほしい

る配慮や教職員の負担軽減等を主

児童への精神的な影響に対す

統合時期について市の考えは

どの連携を図ってもよいと考える 仕組み。今後の資金調達の方法と 定を締結している。こども食堂な るもの。今後、検討していきたい して活用することを強く要望する いかがか。 市は民間企業等と包括連携協 民間事業者との連携につい 寄附者の思いを形にできる

困っているという声を聞く。包括 ケットがあったが、現在はなく 課題や効果等を含め研究していく 連携協定により解決は図れないか ついては、高齢化が進展する中で 地域課題としての買物支援に 武蔵大和駅前にスーパーマー 調査・研究をしていきたい。 包括連携協定は課題解決に 研究に努めてほしい



て

クラブ) (立憲国民 の表別

購入による運用が実施されている。 含まれていない。 基金の運用について伺う。

当市の直近の運用実績は。 令和4年度は9つの基金!



東大和市役所

年間合計の運用益は13万6064 いて定期預金で運用を行っており 利率は年利0・20%である。 当市でも債券購入の実践は可

ならない。世情を見ながら継続的 が目減りすることは避けなければ 公金であることを鑑みると、元本 であれば運用は可能だが、原資が 要望 税金を大切に使わなければ に研究、検討していく必要がある。 市の基準に従い、確実な債券

が。 ができる。自治体が持つお金の大 のお金を次の世代につなげること 現状には改善の余地がある。しっ が、預金運用に大きく偏っている ならないことは重々承知している かりと運用していけば、より多く



きさを生かした基金の運用を望む。

保全を行う体制の構築を要望する。

協働で自然環境の創造や維持管理、

をはじめ、老若男女の市民と市が、

に有意義だと考える。児童・生徒

配置改善・保育環境を守ること 合成洗剤や香害への取組/保育士

関するガイドラインが必要では。 まれているものもある。 された有害性のある化学物質が含 しているが、PRTR法に指定環境に配慮したものを単価契 基準となるラベルやマークが 環境に配慮した洗剤の使用に 公共施設で使用する洗剤は。 成分を確認して判断をする



待機児童対策、 狭山保育園存続、

ガイドラインを策定し、 安 向けて、どのような施策を進めて

かなくても済む市役所」の実現に

学校生活での「香害」に関す

専用の白衣を貸す対応をしている。 衣について「香り」の相談があり 各家庭で洗濯する給食の白 補助金等を活用し、 市内保育園の保育士の配置は 国の基準

を整理し、実現に向けて取り組ん

役所」の実現のために必要な取組

るが、設置場所などの課題もあり、

分な検討が必要である。

おくすりシートは、

国内だ

捉えて接触できればと考えている。

新たな基本指針案に沿って

可能なら製薬メーカーとも機会を

介護者への支援はどのように変 介護保険事業計画を策定した場合、

わっていくと想定されるのか伺う。

今後は属性や世代を問わず包

事業を行っている薬剤師会のほか、

ことが期待できるのではないか。 ラスチック問題への関心を高める 回収することによって、市民のプ

今後、使用済み注射針の回収

つとして効果があると認識してい

ペットボトルの削減方法の一

の設置を求めるが、いかがか。

みを削減するための取組と. ペットボトル等のプラスチックご

7

ともに使用量の増加が見込まれる。

れており、今後も高齢化の進展と で年間1万3千トンほどが生産さ

市内施設にマイボトル専用給水器

「親切だから行きたくなる市

和市DXプランの中で実施時期等

いくのか。

現在、

検討を進めている東大

うな形で実現していくのか。

書かない窓口」は、どのよ

るよう検討していきたい。

有効な取組であり、

実現でき

でいきたい。

事務を集約した「デジタル窓口

オンライン上で手続が可能な

、保育の質は守られているか不十分な国の配置基準しかな

営 当市では公共性の高い社会場法人が担うという基準の策定は。 していると認識している。 当市では公共性の高い社会福 各保育施設で適切に保育を提 認可保育園の運営は社会福祉

準を策定することは難しい 祉法人が運営を担っているが、

全な洗剤の使用を守ってほしい。 る相談はあるか。 一乗せした配置をしている。

策定には研究が必要である。



物困難者への生活支援にもなるが

どのように受け止めているのか。

買物を通して運動訓練や認

予防に効果があるだけでなく、買問(ショッピングリハビリは介護)

に向けて取り組んでいきたい。 の中で実施時期等を整理し、実現 であると考えている。DXプラン

があると認識している。引き続き含むものであり、介護予防に効果

事業効果等を含め研究していく。

進を図っていくことが重要である。

上記のQRコードを読み込むと、その議員が行った一般質問の動画の一覧が表示されます。一覧の最上部に表示されている動画が、

待されており、障害福祉分野、児 括的な相談支援等を担うことが期

菫福祉分野等、他分野との連携促

知機能の訓練、社会参加の要素を

「ショッピングリハビリ」の実現を 「行かなくても済む市役所」と 行政のデジタル化による「行



間 建

















循環型社会を目指す取組

荒

幡

伸

明

党

□ 須服 □ ※ 荒機 ▽ 1

家族介護者への支援策強化につい

マイボトルの利用を促進し、

力ある拠点の形成を目指したい。 生き生きと暮らすことができる魅 多世代交流が実現する場を創出し い施設整備を研究する。複合化で 便性・快適性を備えた満足度の高

SNSを活用した聴取を行う。 若い世代の声を反映する策は。

誰でも通園制度の実施は。

検討に至らず国の動向を注視

ないか。

ぜひ検討してほしい。

活用した地域商業イベント 公共用地でキッチンカー等

(やまとみどり) 中野志乃夫

直近に行われた一般質問です。視聴したい動画の再生ボタンを選択し、ご覧ください。

の活性化を図るべきではないか。 等でキッチンカーなどを集めた地地区の創出用地、桜が丘の国有地地区の創出用地、桜が丘の国有地の、市役所駐車場、都営向原団地 調査・研究したいと考えている。 た地域商業の活性化は行っていな いが、他自治体の事例等を収集 現在、キッチンカーを活用し

実験が注目されている。また、キッ の観点から考えても大変有効だ。 では市庁舎や市内の公園にもキッ こういうキッチンカーが来ますと、 用してみようという気になるので はないか。市内の事業者もそういっ意味で、もっと普及していいので 商業の活性化はもちろん、様々な 用して調理ができる等、地域防災 いるため、災害時にも発電機を利 チンカーは通常、発電機を備えて チンカーを招き入れるなど、実証 取り組んでいる。さらに、町田市 区民に分かるような設定をして、 カーを招き入れて、毎週何曜日に 杉並区において、庁舎にキッチン た場があれば、キッチンカーを活 都内では大田区や世田谷区

不登校支援拡充、 給食費無償化を

の10年間の推移は。 きていない人数)での待機児童数 旧基準(認可保育園に入園で

186人、87人、80人、54人、57人。 入園できることが大切ではないか。 で86人、65人、78人、44人、 3人、65人、78人、44人、10人、平成26年度から令和5年度ま 希望する園に入園できること 各家庭の希望に合う保育園に

は重要であると認識している。

サポートルーム以外の不登校

繰入れを令和5年度当初予算で解

ともに、負担軽減に努めてほしい

今後も、健全な財政運営と

公共施設の再編と今後のまち

また、収納率が83・2%から

糖尿病等重症化

づくりについて、

市の考えを伺う

民間連携手法などにより、

利

定で5億8059万円の赤字補塡

免制度等を加え、6年間の税率改前の軽減制度に市独自の軽減や減

塡解消の成果はどのようなものか問 6年にわたった国保の赤字補

財政健全化計画に基づき、

従

交付金は約3500万円、

都の市

町村国民健康保険費補助金は約

5500万円の交付を受けた。

4年度、

国の保険者努力支援制度

化でも大きな成果を上げた。令和

「そえる」等との連携以外の

市の責任を果たすよう強く求める。 の子どもの居場所の検討状況は。

狭山保育園 分については市で負担することと 不登校を自己責任にしない 食材費の高騰に伴う値上げ 学校以外の学びの保障を。

(日本共産党 上林真佐恵

国保財政健全化の取組、

公共施設

佐

竹

康

明

党

と今後のまちづくりについて他

公立保育園の運営費、 施設整

備費に対する国の財源措置は。 政需要額により算定。施設整備費 は地方債の借入れが可能である。 は国庫補助金だった2分の1部分 運営費は普通交付税の基準財 老朽化した園舎を建て替え、

検討は進んでいない。

教員の給食費値上げの状況は。 4月と7月に値上げを行った。 給食費無償化を求める。



学校も教員も減らす統廃合でなく 一人数学級を/葬儀難民の解決を

(日本共産党

尾 崎 利

単独の少人数学級の予定はない。 も減らし続ける。EU諸国との教日本は少子化だからと教員も学校 教育環境が立ち後れているのに、U19人、日本27人、東大和31人。 の学級規模は、 学級編成は国が検討する。市ことを続けていいのか。市の考えは。 育格差はさらに広がる。こうした 学校統廃合について。小学校 OECD21人、E



さず、少人数学級を推進すべきだ。 の死亡者の推移を伺う。 回って学校を減らしている。 和の統廃合もこの流れだ。この道 に未来はない。学校も教員も減ら 「葬儀難民」について。 日本は、子供の減少を上 近年 東大

にも参加していない。経過を伺う 人。年5%程度増加している。 平成30年度88人、令和4年度 当市には火葬場がなく、組合 組合に入っていないことでの 具体的検討をしたことがない

8万円だが、組合市民は無料など。 として取組を進めるよう求める。 市民のデメリットを伺う。 聖苑、瑞穂斎場の火葬費用は 利用時間帯が限定される。 大変な問題だ。喫緊の課題

及び歳入歳出予算(案)の審議を行 及び歳入歳出決算・会計監査報告 宣言・大会決議が採択され、 業についての説明を受けました。 並びに令和5年度事業計画(案) 総会では、令和4年度事業報告 会の議長による万歳三唱で大会 促進大会では、 東京都から河川及び下水道事 意見発表、 大会

書



を提出してください。

▼豊全 健康保険証の廃止を中止して存続するように、

新宿区西新宿在所 東京保険医協会

会長

須田

国に意見書

②健康保険証の存続を求める陳情

う求めるものである。

▲ 本請願を採択し、

「自由と人権」代表

榎本

清

市議会として市長に適正な対応を促すよ

第61回東京河川改修促進連盟総会 及び促進大会

意見書」を政府に送付することを求める陳情

武蔵村山市中央在所 良明

東京土建一般労働組合村山大和支部

「改正マイナンバー法を見直し、

健康保険証の存続を求める

執行委員長

促進大会に出席しました河川改修促進連盟総会・ topics topics

町及び村の長及び議会議員により め、これに賛同する特別区、市、防除して住民の福祉を増進するた の河川の氾濫、 組織されています。 東京河川改修促進連盟は、 溢水による災害を 都内

から議長及び議員が出席しました。 び促進大会が開催され、当市議会 /ーンホールにて、第61回総会及 令和5年8月10日、 調布市グ

来訪されました宇治市議会が行政視察で

治市議会文教・福祉常任委員会が一令和5年8月22日に、京都府宇 いて説明しました。 ついて」で、担当部課長及び職員 察内容は、「学校給食センターに が学校給食センターの概要等につ 行政視察で当市を訪れました。

通救命講習会を受講

会を開催し、 本会議場を利用して普通救命講習 市議会では令和5年9月13日に 9名の議員が受講し

及び北多摩西部消防署の指導員を (自動体外式除細動器) 講師に迎え、心肺蘇生法、AED 公益財団法人東京防災救急協会 講習会終了後には、 異物除去などを学びました。動体外式除細動器)の使用方 東京消防庁





から、「救命技能認定証」が受講し た議員一人一人に交付されました。

(5)指定管理者関係条例の違

法条項の改正を求める陳情

西多摩郡瑞穂町大

字武蔵在所

立憲共和党代表

角田

指定管理者関係条例の違法条項の改正を求める。ほか

いて再考を求める意見書を採択し、政府に送付してほしい。

消費税のインボイス 宮澤 良明

(制度の2023年10月からの実施につ

宇治市議会行政視察

書」を政府に送付することを求める陳情

武蔵村山市中央在

京 東京土建一般労働組合村山大和支部

(4)

消費税インボイス制度

の実施について再考を求める意見

意見書を採択し、

政府に送付!

してほしい。

滋を見直し、

健康保険証の存続を求める

改正マイナンバー

執行委員長

務

※件名の番号と各委員会における審査結果の番号は符合しています。 すよう求める請願は、不採チラシ配置拒否事件高裁判 |**択としました。**| |**決に関する市長の適正な対応を促**

(主な質疑及び意見

(1)チラシ配置拒否事件高裁判決に関する市長の適正な対応を

促すよう求める請願

判所の判決で10万円の請求に対し87日 根拠については、東京高等裁どのように受け止めているのか。いるが、この理由について、市はいるが、この理由について、市は ことによるものと認識している。については、原判決が変更された分の9を控訴人の負担とする理由趣旨によるものである。また、10 9を控訴人の負担とするとなって 10分の1を市の負担とするというて1万円の支払いとし、訴訟費用 た、判決文では訴訟費用の10分の が発言した根拠について伺う。 2審で市側が一部敗訴とす 原因究明と再発防止につい ま長 て

判断をしていきたい。本件に関し ては、一個人と市との関係であり、 簡々の案件の内容に応じて広く市民へ示すべきではないか。 識している。 そこまですべき案件ではないと認 個々の案件の内容に応じて

牧訴という表現を使ったものであ下ったという事実を捉えて、一部求に対して1万円の支払い命令が 高等裁判所の判決で、10万円の請 用語でないことは理解しているが、 たことについて、 それ以上の意図はない。 裁判において法的に正式な 一部敗訴という表現を使用し 市の認識を伺う。



市が判断した根拠を伺う。

論

ルがあり、高齢者やシステム整備 ライン資格確認システムでトラブ

書」を政府に送付することを求める陳情は、不採択としました。「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の存続を求める意見

(主な質疑及び意見・討論)

認知症の方などは、マイナン

カードの取得や更新手続等が

障害のある方や寝たきりの

本人による手続が難しい場かれているが、当市の状況は。

法定代理人が本人に代わって 本人による手続が難しい場合 非常に困難であると陳情理由に書

(主な質疑及び意見・討論)

マイナンバーカードの保険証

使用も維持すべきと考える。 いるということだ。紙の保険証の が難しい医療機関も影響を受けて

申請を待つことなく、資格

健康保険証の存続を求める陳情は、不採択としました。

状は複数の職員により協議し、表実として問題があったと捉え、現は判断されている。そのことは事 このやり取りそのものが行政手続 判断で修正を求めたものであるが のは、取扱基準に沿って、 現の自由などを尊重した上で対応 法に反していると、今回の判決で している。 、館長の

今回の公民館長の判断という

とは重大な問題である。一部敗訴 かったのではないか。ただ、市側 請求内容に含めていれば、認めら 請求に応じる義務はない。 という言葉についても疑問を持っ れた可能性はある。見通しが甘 よって、市長には法的に請願者の 事の重大性を鑑みれば、謝罪 表現の自由が制限されたこ より丁寧な対応を求める。 判決に請求内容はない 仮に、 体的な方策を講じることを求める。 な原因究明と再発防止のため、具

序良俗に反する表現や人権侵害等 されることは当然だが、一方で、 であるということを考えると、公 事訴訟法の中で明確に規定されて の表現については改めるべきだ。 対応していくとのことだが、 究明と再発防止に努めてほしい。 公民館は広く市民が利用する施設 いる。表現の自由が最大限に尊重 に関する判断については組織で検 公表すべきだ。市は、 適切に対応すべきだ。 市は判決を真摯に受け入れ 部敗訴という概念は、民 は受け取りが可能となっている。

の信頼を取り戻す上でも、徹底的館の役割を果たす上でも、市民と 住民の自由な活動を保障する公民 する高裁の判決は大変重いものだ。 市の行為が違法であったと (主な質疑及び意見・討論) 不安払拭に万全の体制をとるよう、 ことができるなど、国民が抱える

とで意見書を提出できたらと思う。 保険証を当然残すべきだというこ 医療から取り残されるようなこと 今までどおりの保険医療を受ける は絶対にあってはならない。紙の いただくことにより、申請あるい 意思を示し、必要書類をそろえて 社会的に立場の弱い方々が 健康保険証を廃止しても、 国も取組を進めている。

かれる権利を保障するため、現行む全ての国民が安心して医療にか は、既になされていると理解する。は任意であり、陳情が求める対応 を保険証として活用するかどうか 不安な気持ちは察するところもあ 現状、マイナンバーカード 陳情者の

請願・陳情などの審

査案件は、

ありませんでした。

文

教

を政府に送付することを求める陳情は、
 不採択としました。 **「消費税インボイス制度の実施について再考を求める意見書」**

シルバー人材センターについても、 者となるため、直接の影響はない。 問 シルバー人材センターにも大 ては、その額から通常は免税事業 きな影響があるのではないか。 配分金を受ける会員につい

ことについては難しいと考える。 されたが、そのときの判断では現意見 過去にも同様の陳情が提出 配分金に影響はない。 段階において、10月1日からスター の意思も示している。現在のこの ことである。複数税率の下で適正 トする制度の再考を求めるという 状のとおり進めるべきという議会 様々な経過措置を講じるとの 制度の円滑な導入を図るた

もない。

ない。市民の方からの問い合わせ

とを総理が表明している。実質的 確認書をプッシュ型で配布するこ

には健康保険証が残っていると見

てもいいのではないか。

不具合等の状況は把握してい

市内医療機関の状況を伺う。 利用に関するトラブル等について

の不安払拭のための措置が完了す意見 健康保険証の廃止は、国民

は任意であり、メリットを感じる

マイナンバーカードの取得

人は活用し、使いたくない人は使

安な気持ちは察するところもある て取組を進めている。陳情者の不 ることがまずは大前提であるとし

考えには賛同しかねる。

都内の調査によると、オン

すことが、この大混乱の中で最善 だ。これまでどおりに保険証を残 わない、この立場を国は守るべき

> と考えることから、陳情には賛同 な課税を行うために必要な制度だ

も中止すべきである。 導入の延期や中止を求め 10月が目前に迫った現在 の保険証を残すことを強く求める

ら説明を受け、

質疑の後、

餐員間で意見交換を行いました。

者の方も含め、小規模事業者やフ り一度踏みとどまり、市内の事業るという状況から考えても、やはもオンライン署名が増え続けてい するインボイス制度は、 者の営業を壊し、その発展を阻害 地域経済を支える個人や中小事業 許されない行為だ。地域に根差し る民意を無視して強行することは きちんと議論すべきではないか。 リーランスで働く方を守るために はどうしたらいいかということを

指定管理者関係条例の違法条項の改正を求める陳情は、 不採択

後、委員間で意見交換を行いました。取り組み状況等について企画財政部から説明を受け、スマートシティ・人材育成)について」を議題とし、

同年9月15日には、当市の取り組み状況等について教育部か校の部活動の地域移行について」の調査の進め方を協議しました。(所管事務調査)令和5年7月11日に、「東大和市における中学

高齢者や障害のある方も含 陳情理由には賛同しかねる

環 境

市道路線の認定については 全会一致で原案どおり可決しました。

同年9月19日には、当市の取り組み状策課)」の調査の進め方を協議しました。 量削減等を行うための施策 **(所管事務調査)**令和5年 いました。の取り組み状況等について、 に関する市の取組について(環境対7月18日に、「温室効果ガスの排出 質疑の

委員間で意見交換を行



UAE

昭和病院企業団議会

小平市、 市で組織しています。 清瀬市、東大和市、西東京市の7 院の運営を行うため、 昭和病院企業団は、 東村山市、 、東久留米市、め、小金井市、公立昭和病

○令和5年第1回臨時会 | 佐竹 康彦 床鍋 令和5年7月25日

ることについて

◇企業団議会議員



昭和病院企業団



3常任委員会(総務委員会、厚生文教委員会、建設環境委員会)の委員会活動報告書を市公式ホームページ(右記の QR コードから アクセス可)に掲載しています。四半期ごとに内容を更新しています。ぜひ、ご覧ください。



湖南衛生組合議会

野市、小金井市、小平市、国分寺の運営を行うため、立川市、武蔵湖南衛生組合は、し尿処理施設 で組織しています。 東大和市、武蔵村山 市の7市

◇組合議会議員 虫

○令和5年第1回臨時会 湖南衛生組合監査委員の選任 開催日 令和5年7月26日



湖南衛生組合

及び道路建設に関する調査研究を

その結果を実現するため、

協議会は、三多摩地区の上下水道――三多摩上下水及び道路建設促進

の同意について 村山・大和衛生組合議会 ほか

うため、小平市、 村山市の3市で組織しています。 ごみ処理施設の設置・運営等を行 〉組合議会議員 小平・村山・大和衛生組合は 東大和市、武蔵

○令和5年5月臨時会 開催日 令和5年5月31日 木戸岡秀彦 中野志乃夫 修

査委員の選任につき同意を求小平・村山・大和衛生組合監 めることについて ほか

小平 ·村山 · 大和衛生組合

○第1回委員会

開催日 令和5年8月3日

◇第2委員会委員 石田昭太朗

第2委員会(下水道)

東京たま広域資源循 環組合議会

と瑞穂町で組織しています。 管理等を行うため、多摩地域25市 般廃棄物の最終処分場の設置・ 東京たま広域資源循環組合は

○令和5年第2回全員協議会 ◇組合議会議員 開催日 令和5年7月21日 杢

○令和5年第1回臨時会 東京たま広域資源循環組合議 会役職人事について 令和5年7月21日 ほか

専決処分(令和4年度東京た ま広域資源循環組合一般会計

> 監査委員(議会選出) 補正予算(第2号))について いて につき同意を求めることにつ の選任



東久留米市、清瀬市の6市で組織市、東大和市、小平市、東村山市、要な協議・調整を行うため、立川要な協議・調整を行うため、立川進を図ることを目的に、これに必 野火止用水の歴史環境保全等の促 しています。

◇協議会委員

鼎川

美穂

○令和5年度通常総会 康彦 令和5年7月10日

• 令和4年度事業報告

令和4年度収支決算及び監査

野火止用水保全対策協議会は 結果報告

野火止用水保全対策協議会

令和5年度事業計画 (案)

令和5年度野火止用水保全に 令和5年度収支予算(案) 関する要望書(案)

○第42回総会

開催日

役員の交代について(案)

• 令和4年度事業報告

• 令和4年度歳入歳出決算

人歳出決算監査報告

席

議



野火止用水

会及び東京都市議会議長会等につ国市議会議長会、関東市議会議長長、関東市議会議長長が出席した主な会議として、全東口正美議長及び関田正民前議

は、令和5年4月1日から令和5いて報告します。開催された期間

年9月30日までです。

第3委員会(道路)

三多摩上下水及び道路建設促進協議会

加加

◇第3委員会副委員長 ○正副委員長会議 開催日 令和5年7月21日 金井 康

• 令和5年度第3委員会活動計 画(案)について

◇協議会構成員

建設環境委員会委員長

長東口

国・東京都に対する陳情書 (案) について

○第55回総会

開催日 令和5年7月24日

○第1回委員会

開催日 令和5年7月26日

第1委員会(上水道)

組織しています。

二多摩地区全市町村議会の代表で

◇第1委員会委員 髙峰

章

○第1回委員会 第3委員会(第1 開催日 令和5年8月1日 について の運営

• 令和4年度歳入歳出決算 • 令和4年度事業報告

人歲出決算監査報告

• 令和5年度第1委員会活動計

画(案)について

・陳情書(案)の提出について

2

令和5年度第3委員会活動計 画(案)について

国・東京都に対する陳情書

○東京都への陳情行動 都議会議長へ陳情書(写) 開催日 令和5年8月24日 (案) について ほか \mathcal{O}

• 令和5年度第2委員会活動計

2

画(案)について

令和5年度第2委員会陳情書

案)について ほか

ほか

多摩地域都市モノ ル 令和5年度事業計画(案) 等建設促進協議会

• 令和5年度歳入歳出予算(案) ほか



◇協議会構成員

長

東口









建設環境委員会委員長

元

多摩モノレール

立川 間立 体 化複々線促進協議会 令和5年度事業計画(案)

鷹

通を促進することを目的としてい日市線の輸送力増強や都心への直振興を図り、合わせて青梅線、五振興を図り、合わせて青梅線、五歩促進し、地域社会の開発等地域協議会は、中央線の立体化複々線促進三鷹・立川間立体化複々線促進

役員改選 ほか 令和5年度歳入歳出予算(案)

JR 中央線



・各市提出議案について

日中友好交流事業について

令和5年度東京都市議会議長

号)(案)について

○5月定例総会

7

ほか

○8月定例総会

開催日 令和5年8月3日

決算及び基金運用状況に関する審

定期監査や例月出納検査のほか

▽5月29日 令和5年度東京都市

監査委員会定期総会(書面開

2) に伴う協議

▽5月24日 住民監査請求(※

監査請求(※1)に伴う協議

開催日 令和5年5月30日

2

・都県提出議案について

◇議員選出監査委員 査等を行います。

(4月30日まで)

▽5月30日

例月出納検査、住民

進

※日付は書面審議結果通知

• 令和5年度東京都市議会議長

会歳入歳出予算 (補正第1

• 令和4年度東京都市議会議長

会歳入歳出決算の認定につい

1

開催日

令和5年8月8日

令和4年度東京都北多摩議長

▽4月7日 住民監査請求

1)に伴う陳述・協議

◇開催日及び内容

▽6月29日

例月出納検査、

援助団体(西武バス株式会社)

監査、住民監査請求(※2)

>6月6日

住民監査請求(※

監査請求

(※2) に伴う協議

2) に伴う陳述・協議

(5月23日から)

○定例総会

東京都北多摩議長連

絡協議会

(会長提出議案)

令和4年度関東市議会議長会

歳入歳出決算

令和5年度関東市議会議長会

歳入歳出予算

○定期総会

〈部会提出議案〉 開催日 令和5年6月14日

東日本大震災からの復旧・ 原子力発電所事故災害につい 興について

水道施設更新・改良に関する 脱炭素社会の実現に向けた支 国庫補助制度等の拡充と創設 援について

について

ポストコロナを展望した地方 促進に関する決議(案)

等からの防災・減災対策及び 頻発・激甚化する大規模災害 復旧・復興対策等に関する決

東日本大震災からの復旧・復

(会長提出議案)

・多様な人材の市議会への参画

感染拡大防止と社会経済活動 の両立に関する決議(案)

行財政の充実に関する決議

興に関する決議

○定期総会 関東市議会議長会

充等について

令和5年5月25日

教職員における労働環境の改 善について

• 令和4年度事業報告

• 令和4年度歳入歳出決算

会計監査報告

・第6回総会及び促進大会の役

来賓等の出席状況について

割分担について

公共施設等適正管理推進事業 充について (除却事業) の財政支援の拡

地方議会議員の厚生年金への **加入についての要望について**

• 令和5年度歳入歳出予算(案)

令和5年度分担金(案)

令和5年度事業計画(案)

○4月臨時総会

開催日 令和5年4月25日

令和5年度東京都市議会議長

会研修計画について

会事業計画について

令和5年度東京都市議会議長

共団体に設置された独任制の執行

の管理を監査するために、地方公

び地方公共団体の経営に係る事業

▽4月25日

例月出納検査、

団体の財務に関する事務の執行及

監査委員は、主として地方公共

▽ 4 月 13 日

住民監査請求

<u>*</u>

1)に伴う協議

活 動

会関係役員について

ほか

東京都市議会議長会

病児保育事業に対する支援拡

決算の認定について

○理事会(書面開催)

開催日

令和5年6月1日

○第2回常任役員会

開催日 令和5年8月10日

令和6年度役員(案)

第6回総会及び促進大会

(案

東京河川改修促進連

盟

・役員の選任について 総会決議(案)について

令和6年度東京都北多摩議長 連絡協議会役員(案)について について

令和5年度東京都北多摩議長 連絡協議会歳入歳出予算(案)

令和4年度東京都北多摩議長

連絡協議会歳入歳出決算の認

連絡協議会事業報告について

三多摩上下水及び道路建設促進協議会

○理事会及び総会

令和5年5月29日

令和4年度三多摩上下水及び 道路建設促進協議会歳入歳出

令和5年度三多摩上下水及び 予算(案)について 道路建設促進協議会歳入歳出

▽8月22日

連絡協議会事業計画(案)に令和5年度東京都北多摩議長

連絡協議会事業計画(案)

基金運用状況審査)、例月出納決算・下水道事業会計決算及び決算・下水道事業会計歳入歳出 日本の講評(令和 ▽8月22日 断比率及び資金不足比率審査

令和5年度関東都 市

▽7月25日 ▽7月14日 バス株式会社)監査講評、 各会計歲人歲出決算・下水道東 会計決算及び基金運用状況審査 令和4年度東大和

▽8月24日·25日

令和5年度全

研修会(秋田市)国都市監査委員会定期総会及び

※日付は書面審議結果通知日

監査委員会定期総会(書面開催)

出納検査 会社)監査講評、例月財政援助団体(西武

▽9月20日

市議会決算特別委員

▽8月14日 令和4年度健全化判

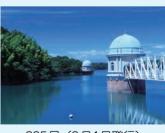
大型遊具の設置が取りやめに(※1…桜が丘中央公園における▽9月26日 例月出納検査 ついて) なった事項に関する措置請求に

症に係る予防接種に関する措(※2…新型コロナウイルス感

請求について)

市議会だよりの表紙を飾る写真

【採用作品】



285号 (8月1日発行) 「真夏の日差し」



283号 (5月1日発行) 「うまべぇが、お出迎え」

市内で撮った写真であれば、どなたでも応募 できます。

- 【募集要項】 ○撮影者自身に著作権のある未発表・未公開の オリジナル作品(横構図のカラー写真)を募集 しています。
- ○作品は議会事務局にて随時募集しています。 (市内、市外在住は問いません) ○人物が明らかに特定できる場合は、ご本人に
- 了承を得てください。 ○応募作品は原則としてお返しできませんので、
- ご了承ください。 ○採用作品の著作権は、東大和市に帰属します。

○詳しくは、下記までお問い合わせください。 〈送付及び問い合わせ先〉

東大和市議会事務局 庶務調査係 (電話) 042-563-2111 (内線 2002)

閉会中に行われた会議

< 7 月>

11 日 ○総務委員会

○厚生文教委員会

13日 ○広報委員会

18日 ○建設環境委員会 21日 ○議会運営委員会

< 8 月>

31日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

<6月>

14日 ○全国市議会議長会定期総会

29日 ○監査委員例月出納検査

<7月>

10日 ○野火止用水保全対策協議会通常総会

21日 ○東京たま広域資源循環組合議会 第2回全員協議会

○東京たま広域資源循環組合議会

第1回臨時会 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会

第3委員会正副委員長会議

24日 ○第55回三鷹・立川間立体化複々線促進 協議会総会

○第42回多摩地域都市モノレール等建設 促進協議会総会

25日 ○監査委員例月出納検査

○昭和病院企業団議会第1回臨時会

26日 ○湖南衛生組合議会第1回臨時会

○三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第1委員会

< 8 月 >

1日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会

第3委員会 3日 ○東京都市議会議長会定例総会

○三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第2委員会

8日 ○東京都北多摩議長連絡協議会定例総会

○東京河川改修促進連盟第2回常任役員会 ○第61回東京河川改修促進連盟総会及び 促進大会

22日 ○監査委員例月出納検査

24日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会 東京都への陳情行動

12月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分~正午、午後1時30分~5時です。

	月	火	水	木	金	土
11	20	21	22	23 (勤労感謝の日)	24 正午 / 初日付託分 請願・陳情 受付締切	25
26	27 午前9時30分/	28	29	30	12/1	2
	午前9時30分/ 議会運営委員会			開会・議案 等審議・ 願及び陳情 の付託など	一般質問	
3	4	5	6	7	8	9
	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	(休会)	
10	11	12	13	14	15	16
	常任委員会	常任委員会	常任委員会	(休会)	正午/ 最終日付託分請願·陳情受付締切 午後3時/ 午後3時/ 議会運営委員会	
17	18	19	20	21	22	23
	委員会審査 報告等・閉 会					

※日程は11月27日に開催される議会運営委員会で正式決定 されるため、変更する場合があります。 なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び 公共施設への掲示を行います。

問い合わせ先 議会事務局 電話 042-563-2111 内線 2002

FAX 042-563-5926

市議会公式X(旧ツイッター) では、本会議での各議員による一般 質問の日程情報を発信しています。



□ た記の QR コードからご 確認いただけます。ぜひ、 参考にしてください。 確認いただけます。ぜひ、



9月議会での議案等の結果(初日議決分)

会派名・会派人数 会派 無所属 公 共 自 ゃ 立 自 無 無 無 結 1 (※) 新 ゃ 国 自 ① ② ③ 果 件 名 4 1 3 3 3 2 1 1 1 市長提出案件 13件 令和 4 年度東大和市健全化判断比率について 報 令和 4 年度東大和市土地区画整理事業特別会計及び東大和市下水道 報 事業会計資金不足比率について 報 専決処分の報告について(草刈作業中の物損事故による損害賠償) 報 専決処分の報告について(高木公園内の排水ますの蓋による人身事故に係る損害賠償) 東大和市固定資産評価審査委員会委員の選任について 東大和市印鑑条例の一部を改正する条例 東大和市税条例の一部を改正する条例 東大和市立郷土博物館条例の一部を改正する条例 東大和市立学童保育所条例の一部を改正する条例 令和 5 年度東大和市一般会計補正予算(第 4 号) \circ 令和5年度東大和市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

(※)日本共産党尾崎議員より、9月5日(初日)から8日までの本会議を欠席する旨の届出があり、また、同会派の早川議員より、 9月議会会期中に開催される全ての会議を欠席する旨の届出があったため、会派人数を1名としています。

令和 5 年度東大和市介護保険事業特別会計補正予算(第 1 号)

令和 5 年度東大和市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)

9月議会での議案等の結果(最終日議決分)

	会派名・会派			を人ず	攵	会派 無所属				
件名	公	共 (※)	自新	や	立国	自	無	無	無 3	結果
	4	2	3	3	3	2	1	1	1	
市長提出案件 9件										
令和4年度東大和市一般会計歳入歳出決算の認定について	0	X	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	認
令和 4 年度東大和市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	X	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	認
令和 4 年度東大和市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	認
令和 4 年度東大和市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	X	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	認
令和 4 年度東大和市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	0	×	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	認
令和4年度東大和市下水道事業会計決算の認定について	0	X	0	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	認
令和4年度東大和市下水道事業会計剰余金の処分について	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	可
市道路線の認定について(市道第 184 号線)	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	可
市民体育館空調及び照明設備等更新工事請負契約について	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	可
議員提出案件 3件										
PFAS(有機フッ素化合物)から市民の健康を守る施策の実施を求める意見書 【採決の結果、可否同数であったため議長裁決により否決と決しました】	×	0	×	0	0	×	0	0	×	否
ジェンダー平等施策のさらなる推進を求める意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	可
北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可
請願・陳情 5件										
チラシ配置拒否事件高裁判決に関する市長の適正な対応を促すよう求める請願	X	0	X	0	X	X	0	0	X	不
健康保険証の存続を求める陳情 【右記の※…床鍋議員・金井議員は反対、中野議員は賛成】	×	0	×	*	0	×	×	0	×	不
「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の存続を求める意見書」 を政府に送付することを求める陳情 【右記の※…床鍋議員・金井議員は反対、中野議員は賛成】	×	0	×	*	0	×	×	0	×	不
「消費税インボイス制度の実施について再考を求める意見書」を 政府に送付することを求める陳情	×	0	×	0	0	×	×	0	×	不
指定管理者関係条例の違法条項の改正を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不

(※) 日本共産党早川議員より、9月議会会期中に開催される全ての会議を欠席する旨の届出があったため、会派人数を2名としています。

7月臨時会での議案等の結果

会派名・会派人数 会派 無所属 公 共 自 や 立 自 無 無 無 結 新 知 自 ① ② ③ 果 4 3 3 3 3 2 1 1 1

市長提出案件 1件

東大和市副市長の選任について

件

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、公明党については東口議長を除いた人数です。 会 派 名 略 称:公…公明党【佐竹・木戸岡・中間・荒幡】 共…日本共産党【尾崎・上林・早川】 自新…自由民主党新政会【中村・木下・森田】 や…やまとみどり【床鍋・中野・金井】 立国…立憲国民クラブ【二宮・大后・石田】 自…自由民主党【蜂須賀・押本】

会派 無所属:無①…無所属(日本維新の会)【髙峰】 無②…無所属(生活者ネットワーク)【関】 無③…無所属【大川】 ※会派 無所属の()内は所属政党名等です。

否:○…賛成 ×…反対

結 果:報…報告 同…同意 認…認定 可…原案可決 否…否決 不…不採択